

事例発表

学力育成に係る協議会

～学校現場目線での演習型協議会をめざして～



島根県

松江市教育委員会

H30.11.29

29年11月(小中学校別開催)

6校

51校

参加者の声 (大多数)

→ 学力育成に係る協議会

- ・ 解答類型の分析はとても有効である
- ・ この会をもっと早くすべきである

えこで!

30年8月上旬(小中学校別開催) 学力育成に係る協議会

解答類型を用いて分析をした学校 38校

全教職員で分析をした学校 36校

6校
—
51



市教委作成のプレゼンテーション
データを利用した学校 29校

9月までに分析を終えた学校 51校

効果あり!

効果を上げるための工夫
3つのキーワード

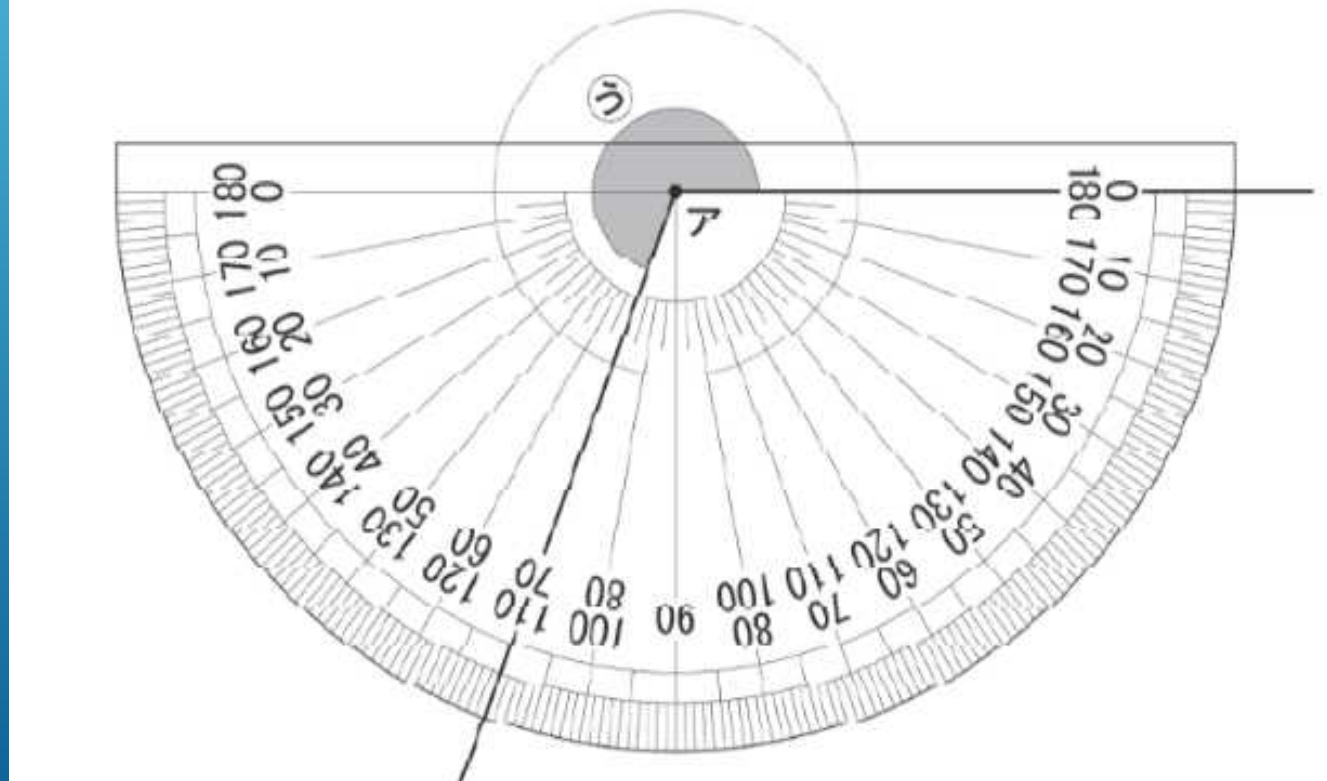
演習型

協議会

共有

演習 1 正解は何度で、子どもたちはどんな誤答が多いかとなりの人と話し合ってみましょう。

- (2) 左ページの図4のときの角⑤の角度を、分度器を使ってはかります。
角⑤の角度は何度ですか。答えを書きましょう。



		全国	松江	自校
1	250 と解答しているもの	58.5	64.9	
2	110 と解答しているもの	25.5	21.0	
3	70 と解答しているもの	3.9	3.1	
4	290 と解答しているもの	4.3	4.1	
5	類型1から類型4以外で、 180° 以上 270° 未満の角度を解答	2.6	2.9	
6	類型1から類型4以外で、 270° 以上 360° 未満の角度を解答	1.4	0.8	
7	類型1から類型4以外で、 90° 未満の角度を解答しているもの	0.6	0.3	
8	類型1から類型4以外で、 90° 以上 180° 未満の角度を解答し	1.1	1.2	
99	上記以外の解答	0.7	0.7	
0	無解答	1.5	0.9	

大切なのは...演習型にすること

▶ みなさん、自分の学校はどんな様子なのか？気になりますね？

▶ 「では、自分の学校の反応率を見て全国や松江市の反応率と比較してください」

▶ 「他校の先生と話し合いましょう」

学校名	1	2	3									無解答
A 小	46.2	38.5	2.6									2.6
B 小	61.9	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0		0.0
C 小	56.1	31.7	7.3	4.9								
D 小	47.9	28.8	8.2	1.4								
E 小	50.9	28.1	1.8	8.8								
F 小	61.0	27.4	1.8	3.5	1.8	0.0	0.0	1.2	0.6			0.6
G 小	58.9	27.4										0.0
H 小	55.3	26.3										0.0
I 小	51.4	25.7	11.4	5.7	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0
J 小	62.5	25.0	4.2	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			1.4
K 小	58.9	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0			1.8
L 小	62.9	24.7	1.0	4.1	3.1	0.0	0.0	2.1	2.1			0.0
M 小	67.7	21.8	1.6	0.8	0.8	2.4	0.8	1.6	0.0			2.4
N 小	69.6	21.7	0.0	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0
O 小	65.0	20.0	5.0	2.5	3.3	1.7	0.0	1.7	0.8			0.0
P 小	70.6	19.6	0.0	0.0	5.9	2.0	2.0	0.0	0.0			0.0
Q 小	73.5							2.0	0.0			0.0
R 小	65.6							1.1	1.1			0.0
S 小	74.5							1.0	0.0			0.0
T 小	71.4	14.3	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1			0.0
U 小	76.3	11.8	3.9	3.9	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0
V 小	68.3											0.7
W 小	76.2											0.0
X 小	75.0											0.0
Y 小	82.4											0.0
Z 小	78.4											0.9
AB小	90.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0			0.0

学校間の誤答の格差がある（あたりまでですが）

180度+110度にしてしまう、270度以内と予想できない子が1割いる

学年の2割～4割の児童が110度をそのまま読む子がいる

180度以上がとらえられていない子が1割ぐらいいる

分析 = 授業改善の視点

効果を上げるための工夫

3つのキーワード

演習型

協議会

共有

他にもたくさんのおかけをしましたが・・・

次なる目標はS P表を定着させる！（準備中）

最高の指導主事は教師の心に火をつける！

▶ご清聴ありがとうございました